

「しなやかに育てる」

校長 仲 條 正 輝

3月22日の修了式をもちまして、今年度の全ての教育活動を終えることができました。5月からは、感染症対策が緩和され、少しずつではありますが、コロナ禍前に行ってきた学習の一部を再開させることも出来ました。対策は緩和されましたが、未だ感染するリスクが残っている中で、広範囲な感染やインフルエンザ等の大きな影響もなく、無事に一年間を終えられたことにひとまず安堵しています。今年度も保護者の皆様並びに関係機関の皆様には、多大な支援とご理解、ご協力を賜り、おかげをもちまして教育活動を終えられたことに改めて深く感謝申し上げます。

4月にも触れましたが、今年度は学校教育目標を刷新し、新たなスタートの一年となりました。副題にある「しなやかに育つ拓北の子」の育成のために、今ある教育活動の充実や遠隔社会見学、オンラインによるボッチャ甲子園への参加などや新たなことにも取り組みました。また、作品展への積極的な出品も行い、毎年行われる「手足の不自由な子どもの作品コンクール」では、多くの児童生徒が表彰されました。参加したり、表彰された児童生徒はこれらの取り組みを通して、自信を深めたり、結果に満足したり、或いは次の目標を立てた児童生徒もいたと思います。結果に至るには、様々なトライ＆エラーを繰り返したことと思いますが、児童生徒によっては、先生方の助言を受けて修正したり、先生方がリードして児童生徒の特性を活かして結果に繋げたものもあったことと思います。

さて、「しなやか」を検索すると「弾力があってよくしなうさま」「動きや様子がなめらかで柔らかなさま」等と出てきます。

手前味噌で大変申し訳ないのですが、20年くらい前に民間の教育サークルの勉強会に時々顔を出していました。その中の一つにメンバーの大半がお母さん先生のサークルがありました。多くが小学校の教員で、家庭事情も様々でしたが、定期的にサークルを開催し、授業方法について学んでいました。このサークルの方針が「しなやか」でした。

ここのサークルの「しなやか」は、様々な事情で勉強会に出られないときがあっても良い。でも、時間が合えばサークルと一緒に勉強をして、切磋琢磨して自分の授業の方法を高めていき、家庭も仕事も上手に乗り切っていこうというものでした。「しなやか」になるには、様々なことが必要ですが、子育ての合間にどのように時間を有効に使うかについても意見交換していました。子育てと仕事の両立がうまくいかなくて悩んでいるお母さん先生もいましたが、このサークルは時には出来なくてもいいことを許すスタンスでしたので、心が軽くなって、また明日からの活力になっていた方もたくさん見ました。

翻って、本校の児童生徒が「しなやかに育つ」ためには、頑張ることも必要ですが、時にはうまくいかないことがあってもいいじゃないかというメンタリティーを持つことも必要ではないかと考えます。欧米の学校では、児童生徒の心の健康を守るために、非認知スキル（情緒の安定、社会性など）の獲得に重きを置いていると聞きます。非認知スキルを獲得することで、ストレスに対処する力や回復する力、調整力や対応力を身につけることで、心と体にポジティブな関係をもたらすと言われています。時にうまくいかなくても自分自身で調整できれば、それは児童生徒の心の健康を維持し、次への活力にも繋がると考えます。このような「しなやかな」児童生徒を育てることを中心に学校づくりを目指す所存ですので、新年度も引き続き、保護者の皆さま、関係者の皆様のご支援とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

令和6年度 入学式のお知らせ

令和6年度の入学式を下記の日程で行います。

【小学部 入学式】

令和6年4月9日（火） 9:50～10:15 （体育館）

【中学部 入学式】

令和6年4月9日（火） 10:30～10:55 （体育館）

【高等部 入学式】

令和6年4月9日（火） 11:10～11:35 （体育館）

4月9日（火）の登下校時刻は、次のようになります。

	新入生			在校生
	小学部1年	中学部1年	高等部1年	小学部2～6年 中学部2～3年 高等部2～3年
登校時刻	9:10～9:25	9:30～9:45	10:15～10:30	通常通り
下校時刻	10:45～11:00	11:25～11:40	11:45～12:00	通常通り 小学部2～3年 13:15～13:30 小学部4年～中学部・高等部 14:55～15:10

※新入生については、登下校時刻が学部毎に異なりますのでご確認ください。

※在校生については、通常通りの登下校時刻となり給食があります。

【教務部：佐藤】

令和6年度 1学期始業式・着任式について

下記の日程で行います。

日時 令和6年4月8日（月）

場所 体育館

時程

着任式 10:00 ～ 10:15

始業式 10:15 ～ 10:30

下校時刻

全校児童生徒 11:45 下校（スクールバス発車）

【教務部：佐藤】

非常持ち出し袋を持ち帰っています。

薬の使用期限や非常食の賞味期限
など中身をご確認の上、新年度学校
にお持ちください。



心の教育推進キャンペーン

退職・異動のお知らせ

①氏名 ②転出先 ③ご挨拶

①鴻江 康人 副校長

②北海道網走養護学校(校長)

③教諭職及び管理職として本校に勤務する機会をいただき、感謝の気持ちでいっぱいです。

児童生徒の皆さんとのたくさんの思い出、また、保護者や関係機関の皆様のご理解、ご協力によって、何事にも代えがたい貴重な経験を積ませていただきました。

新天地でも、微力ながら北海道の特別支援教育に貢献してまいります。

今後ともご縁がありましたら、何とぞよろしくお願いいたします。

①新海 真由美 主幹教諭

②北海道真駒内養護学校

③拓北養護学校に赴任して12年が過ぎました。振り返るとあっという間に感じるほど、思い出が次々とあふれます。児童生徒の皆さんとの出会いに感謝しています。また、PTA活動などを通して、保護者の皆様ともお話しをさせていただく機会をたくさんいただきました。繋がったたくさんの素敵なご縁を大切に、これからも元気に頑張ります！ 本当にありがとうございました。

①山本 華子 小学部 教諭

②北海道苫小牧支援学校

③拓北養護学校でとても充実した日々を過ごしました。児童生徒の皆さん、保護者の方々には感謝しかありません。出会いは宝、後生大事にします。本当にありがとうございました！

①尾崎 邦彦 小学部 教諭

②北海道新篠津高等養護学校

③拓北養護学校では、たくさんの出会いがありました。楽しい思い出もたくさんできました。みなさんが成長していく姿を近くで見たり、感じたりできたこと、とても嬉しく、そして私にとって大切なものとなりました。いつも笑顔で応えてくれたみなさんと一緒に過ごせたことに感謝しています。ありがとうございました。

①舟橋 拓弥 小学部 教諭

②北海道余市養護学校

③拓北養護学校に赴任してから、素晴らしい出会いがたくさんあり、いろいろな経験を積み重ねることができました。みなさんの笑顔に力をもらい、教師としてだけでなく、ひとりの人間としても成長させていただきました。思い返す日々は、素敵な思い出がぎゅっとつまっています。楽しい時間を過ごせたことに感謝しています。本当にありがとうございました。

①小椋 みどり 小学部 教諭

②退職

③拓北の子ども達とたくさん笑い、たくさん遊び、たくさんの思い出ができた生活でした。私の教員生活は、拓北から始まったこともあり、忘れられない場所となるでしょう。この度、一身上の都合により、退職します。遠くから子ども達のことを応援しています。保護者の皆様、本当にお世話になりました。ありがとうございました。

①長嶋 翔太 小学部 教諭

②北海道紋別養護学校 ひまわり学園分校

③5年間で、学校行事や図書室活動、同好会活動等を通じて児童生徒の皆さんと関わらせていただきました。毎日児童生徒の皆さんから挨拶をしてもらうことで、楽しく日々を過ごすことができました。

また、保護者や関係者の皆さんの御理解や御言葉によって、児童生徒の皆さんとともに私も成長することができました。拓北養護学校での経験を活かして、これから過ごしていきます。5年間ありがとうございました。

①中西 りえ 中学部 教諭

②北海道余市養護学校

③拓北では中学部、高等部でそれぞれ美術教科を主担当させていただきました。その中で「自然や芸術を愛する心と感性」を育み、「創造する喜びと感動」を共有し、「暮らしや生活を豊かに彩る美術教育」を目指してきました。その足跡は学校公式X(旧Twitter)でも日々発信して参りました。今後も美術教育の底上げに微力ながら貢献していけるように、与えられた現場で精一杯努めていきたいと思っております。

7年間ありがとうございました。

①田尾 賢吾 中学部 教諭
②北海道平取養護学校静内ペテカリの園分校
③拓北養護学校は5年間お世話になりました。元気で笑顔溢れる、児童生徒の皆さんと過ごす日々は、私の人生の中でかけがえのない宝物となりました。保護者の皆様におかれましても、教育活動へのご協力ありがとうございました。またいつか、皆さんと会える日を楽しみにしています。元気で成長した姿を是非、見せてください！ありがとうございました！

①三浦 正明 小学部 教諭
②北海道札幌あいの里高等支援学校
③2年間という短い期間ではありましたが、小学部1年、2年と持ち上がり、子どもたちと学べたことは、大変貴重な経験と充実した日々となりました。子どもたちのまなざしと笑顔は、喜びと楽しさ、元気を与えてくれました。子どもたちに、そして、保護者の皆様に心から感謝申し上げます。ありがとうございました。

①平田 葉子 高等部 教諭
②北海道星置養護学校ほしみ高等学園
③この一年間、生徒のみなさんからは、溢れるばかりの「元氣」をもらい、毎日が「あつ」という間に過ぎてしまいました。みんなの笑顔は、一番の宝物ですね。
保護者の皆様には、至らぬ点をいつも支えていただき、心からの感謝を申し上げます。
短い期間ではありましたが、本当にありがとうございました。

①矢吹 克美 高等部 教諭
②任期満了退職
③1年間ありがとうございました。いろいろとお世話になりました。

①千葉 万紀 高等部 指導実習助手
②北海道小樽潮陵高等学校
③平成21年に着任し15年間お世話になりました。その間171名の高等部卒業生を見送ることができました。子どもたちと出会い、一緒に過ごせた15年のいろいろな思い出は忘れません。これからどこかで素敵な笑顔に出会えることを楽しみに、そして皆さまが健康に毎日を過ごされますよう心から祈っています。拓北に優しい風が吹きますように。どうもありがとうございました。

①高橋 裕子 寄宿舎
②北海道真駒内養護学校
③8年間という長いようで短い、そして楽しい時間を過ごさせていただき、本当にありがとうございました。新転地でも、こちらで学ばせていただいたことを糧に日々精進していきたいと思います。

①浅野 直樹 事務主任
②北海道小樽高等支援学校
③廊下や寄宿舎ホールで会うとハイタッチをして笑ってくれる男の子。
札幌の地下鉄の駅名あてゲームをすると次々と当ててしまう記憶力抜群の男の子。
携帯が大好きで携帯を作ってくれて、バッテリーの心配をしてくれるやさしい男の子。
毎日、牛乳パックを回収しに来て、昨日の晩ご飯を尋ねてくれた天真らんまんな女の子。
楽しい思い出がいっぱいできました・・・

①竹内優里子 給食調理員（非常勤）
②北海道南幌養護学校
③長い間お世話になりました。ご迷惑をおかけしました

①藤江 汐里 中学部 専門支援員
②任期満了退職
③初めての特別支援学校でわからないことも多く、生徒や保護者の皆様や、先生方にたくさんご迷惑をおかけしたと思いますが、お陰様で毎日楽しく過ごすことができました。ありがとうございました。
かわいい生徒達や心優しい先生方とお別れするのは寂しいですが、皆様が明るく楽しい学校生活を送られるよう、陰ながら応援しております。